

令和6年度第2回いちのせき健康の森運営委員会 会議録

- 1 会議名 令和6年度第2回いちのせき健康の森運営委員会
- 2 開催日時 令和6年11月5日（火） 午前10時から午前11時20分まで
- 3 開催場所 一関文化センター小ホール
- 4 出席者
 - (1) 委員 千葉正委員（委員長）、阿部眞委員（副委員長）、千葉真由美委員、平野和彦委員、菅原清忠委員、船山賢治委員、鈴木有希委員、菊地美津子委員、佐々木承子委員
 - ※欠席者 菅原祝子委員
 - (2) 事務局 伊藤信子いきがづくり課長、千葉友理恵いきがづくり課主事、佐藤可安いちのせき健康の森所長、小國友也いちのせき健康の森副所長、千葉忍いちのせき健康の森総務管理課長、菅原寛いちのせき健康の森研修課長、菅原美智子いちのせき健康の森総務管理課員

5 議 題

- (1) 令和6年度上期経過報告について
- (2) 令和6年度下期運営計画について
- (3) その他

6 公開、非公開の別 公開

7 傍聴者の数 なし

8 挨拶

(1) 伊藤信子いきがづくり課長

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。今年度、祭時スノーランドのオープンは12月21日土曜日を予定しております。昨年度に引き続き、イベントの日を設けて、子ども達の利用を促進するとともに、ファミリーゲレンデとして安全で楽しくご利用いただけるよう、準備を進めております。委員の皆さまには忌憚のないご意見をいただければと思います。よろしく願いいたします。

(2) 佐藤可安いちのせき健康の森所長

本日はお集まりいただきありがとうございます。上期の主催事業について、自然観察会は毎回天候に恵まれた一方、野外活動体験は大雨や台風が心配される中での開催となりましたが、多くの方々に楽しんでいただきました。また、上期は猪や蜂などの活動が活発であったと感じられました。引き続き、お客様が被害に遭わないように、

予防的、効果的な対策を取りながら、皆さまのサポートをして参ります。本日は皆さまより様々なご意見を頂戴したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

9 審議事項

(1) 令和6年度上期経過報告について

資料に基づき事務局から説明を行った。以下、質疑応答等。

委員 温泉給湯契約先の経営者が変更になったようだが、今後に影響はあるのか。

事務局 今年度契約分に関しては変更ないが、来年度以降については協議しながら進めていく。

委員 入浴料の変更もあり得るのか。

事務局 その辺も含めて今後検討を進めていく。

委員 グラウンドのラグビーのゴールポストを撤去したことにより、グラウンドをラグビー以外のイベントなどに利活用していけるのではないかと。

事務局 今のところ利用予定はないが、利用される場合は協力していく。

委員 健康の森を使って、地元の団体と遠方の団体が交流できれば、もっと多くの方に知ってもらえるのではないかと。

事務局 利用に関して、問い合わせがあれば対応は可能であり、健康の森としても多くの方に周知していきたいと思う。

委員 エアコン設置の計画はどのようなものか。

事務局 宿泊室が30部屋あるので、数年かけて設置する予定である。

委員 来年度の学校利用の予約について、10月1日より受付となっているが、学校側としては、その時点で来年度の予定が全く立てられない状況であることを、お知らせしたい。

事務局 他の宿泊研修施設の状況を見ながら、学校利用予約時期について検討していきたい。

委員 岩手・宮城内陸地震の語り部がいなくなるとの話が以前あったが、その後の震災学習はどうなったのか。

事務局 健康の森の職員で対応している。

委員 主催事業の栗駒自然散策だが、須川まで自家用車で参加した人はいたのか。

事務局 参加者全員、健康の森の公用車にて送迎している。

委員 今後も栗駒自然散策は続けて開催していくのか。

事務局 その予定である。

委員 栗駒自然散策は募集人数が10名というのは少ないのではないかと。

事務局 道幅も狭く、解説を聞きながらの散策となるため適正人数と思われるが、今後検討する。

委員 今後も栗駒自然散策は春に開催する予定か。

事務局 紅葉シーズンは混雑により時間の計画を立てるのが難しいため、今後も新緑がきれいな春に開催する予定である。

委員 健康の森周辺で、紅葉を楽しめるところはあるのか。

事務局 毎年、主催事業で紅葉観察会を開催しているので、そちらで楽しんでいただいている。

(2) 令和6年度下期運営計画について

資料に基づき事務局から説明を行った。以下、質疑応答等。

委員 スキー場の救命救助訓練の記述がないが、今年度は実施の予定はあるのか。

事務局 記載漏れであり、訓練は実施する予定である。

委員 スキーシーズン特有のPR活動はあるのか。

事務局 インスタグラム発信以外は特に行っていないので、今後検討する。

委員 主催事業のスキー、スノーボード教室の対象はどの年代か。

事務局 小学生対象である。

委員 主催事業開催時、怪我をした場合の対応はどのようにしているのか。

事務局 応急処置を行い、その後の対応は保護者をお願いしている。

事務局 祭時スノーランドのリフト料金だが、利用者から値段が安いとの話もあるが、リフト料金について、委員の皆さまのご意見を聞きたい。

委員 スキー場のコースが増えるとか、コースの距離が長くなるなど、変化があれば料金の値上げを検討してもよいと思うが、基本的には利用しやすい料金設定だと思うので、このままの料金でよいと思う。

委員 他のスキー場と比べても、祭時スノーランドのリフト料金は利用しやすい料金になっていると思う。祭時スノーランドをよく利用する者として、また、社会教育の場という視点で考えても、このままの料金でよいのではないかと思う。

委員 利用者にアンケートを実施してはどうか。

事務局 検討する。

10 担当課 いちのせき健康の森 総務管理課